

十念寺だより

令和八年 夏

檀信徒各

「俱生神」

人の身には左右の肩がある。私たちの両肩には目には見えない

が二人の神が乗り、私たちの行動を常に監視しているという。

同名神は人の左肩にいて善行を記録し、同生神は右肩にいて悪事を記録する。この記録を元に閻魔王は裁判をするのだと。

この神の存在は自分の行動が常に見られていることを示す。

誰も見ていないのではない「お天道様が見ている」と。これが善行には勇気を悪行には制止の役割を果たすのではないだろうか。

死後の世界、極楽や地獄、閻魔様を信じないが故に、人を思いやらず、自分勝手な行動を起こすのであれば、自分が死ぬ時まで信じていたいものです。

合掌

お盆の予定を記しますのでご承知ください。

○その他の予定

- ・七月二十四日（金）午後二時 お寺の日
- ・六月、八月のお寺の日はお休みです
- ・秋のお彼岸法要 九月二十四日（木）午後二時より



本堂でお盆のご回向

八月一日（土）午前十一時 ※（毎年八月一日に固定）

ご遠方でこちらからお盆のお参りに伺えない方、棚経の期間にご都合のつかない方はお参りください。

本堂でお盆のご回向をし、その後お墓でもご回向いたします。

精霊迎え

（お墓で精霊迎えのご回向）

八月二日（日）から八日（土）まで

早朝六時から午後三時までお墓の前でご回向いたします。
精霊迎えに墓参ください

棚経

（各家のお仏壇にお盆のご回向）

八月九日（日）から十六日（日）まで

- ・日時は、別便（葉書）で七月中にお知らせします。
- ・毎年同じ日時の予定ですが変更する場合があります。
- ・毎年の日時にご都合がつかない方、希望の日時がある方は前もってご連絡ください。
- ・葉書のお知らせが届かなければお問い合わせください。
- ・新しく希望の方、初盆を迎えられる方はご連絡ください、ご回向に参ります。

※今年は都合がつかない方は右記の本堂でのご回向にお参りしていただいても構いません。